

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY
名古屋
ちくさ
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 林 永芳
幹事 太田 和孝
公共イメージ向上委員長 重見 有美

No. 2

IMAGINE ROTARY

2022～2023年度

RI会長

ジェニファーE.ジョーンズ

本日の例会

第1859回 2022年(令和4年)7月26日(火)

友愛の日・クラブフォーラム

前回の例会

第1858回 2022年(令和4年)7月12日(火)曇

クラブフォーラム 各委員会活動計画

◆奉仕の理想

◆出席報告

正会員 29(26)名 出席 24名

出席率 92.31%

太田幹事報告

1. 本日配布案内 ① 年次総会のご案内
2. 次週は休会です。次回例会は26日(火)、4F「栄の間」での開催です
3. 7月26日の例会終了後、クラブアセンブリー、その後理事役員会を開催いたします。理事役員、各委員長はご予約下さい。また、クラブアセンブリーにはクラブ計画書をご用意ください

林会長挨拶



今年の千種 RC のテーマは心の豊かさとしていただきました。私にとっても興味のあるテーマですので、挨拶はこのテーマにそって、ロータリーの言葉を引用しながら、心が豊かになる千種ロータリークラブを目標として考えてゆきたいと思っております。前年度、エレクトとして私もロータリーのことを勉強しましたので、私の復習みたいなものですが、我慢して聞いてください。

今日は奉仕という言葉を考えてみたいと思っております。「奉仕の理想」という言葉は、ロータリーではよく出てくる言葉です。本日も最初に唄った唄は「奉仕の理想」です。この奉仕という言葉はロータリーの基本中の基本の言葉ですが、私も入会したとき奉仕という言葉にとっても戸惑いをおぼえました。いろいろと聞いたりしたのですが、奉

仕の定義が分かりません。ロータリーの辞書などを見ても「奉仕とは」という項目が見当たりません。英語では Service と書きますが、サービスと言う言葉では、まったく分かりません。

その代わり「超我の奉仕」と言う言葉がよく出てきます。これはロータリーの第一標語として指定されています。「Service Above Self」と英語で書きます。また、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という言葉も標語の第2番目として出てきます。2大標語になっています。ロータリーは1905年にシカゴでポールハリスという弁護士の方によってつくられました。最初は異業種交流のようなものだったが、その後に入会したアーサー・F・シールドンと言う経営学者だった方が社会的に有用な団体になる旗印が必要であると考えたそうです。

当時のアメリカは商業道徳が廃退し、「被害は消費の側で防衛せよ」公言してはばからぬ状態の修羅場になっていた。しかし、その中でも商売繁盛を続けている会社があるのに気づき、その秘密を調べると相手の身になって励むことこそが繁盛の基だということを見つけて、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という標語ができたそうです。同時に「超我の奉仕」という標語もでき、最初は「Service Not Self」だったようですが「Service above Self」になりました。この2つが公式標語になり、ロータリーはその後、奉仕団体としての性格を明らかにしたそうです。

この職業奉仕の概念を持つことでロータリアンは大きな信念を持つことができ、ロータリーのマークも車輪のマークだったのが、職業は社会のギアであるということで、平らだった丸がギアのマークに変えられたそうです。ちなみに真ん中の心棒も、社会の心棒になるということで書き加えられたそうです。

そのとき論じられたことは、この相手の身になって、言動や行為を行うこと、すなわち奉仕の理想は単に職業の成功ばかりではなく、よりよい社会をつくるのに大切な信条であるということで、職業の場だけではなく、家庭生活や社会生活においても、生活の場で、この奉仕の理想を持って行動することが、住みよい社会をつくる道であり、これこそがロータリの責任であり、名誉であり、ほこりであると同時に、ロータリアンはその先達であり、指導者であるように心がけることが大事として、単なる親睦団体ではなく、商売繁盛の相互扶助機関でもなく、「奉仕の理想」を中心として集まる同志の集団として、運営してゆこうということになったようです。

このようにロータリーははじめに親睦があり、友愛があり、ここから職業奉仕の概念が生まれ、社会奉仕に成長して、それが国際的に広がったものです。

これを貫く思想を「奉仕の理想」と呼んでいます。

ロータリーは親睦の間から、自然発生的に奉仕が展開してきたものですから、ロータリーの本質は問われたら、「親睦の中から奉仕の理想を生み出す集団」と解することができます。

私たちは職業を通じてお客さまに貢献し、家庭や社会に思いやりを持って接して、貢献し、親睦をつくるためにクラブに奉仕する。なんだか、私も少しは奉仕とはいう言葉が理解できたように思います。

◆RID2760主催 クラブ活性化セミナー出席報告

クラブ戦略委員長 吉田 玄 君



表題のセミナーは、2022年7月8日(金)午後 4 時から、ウインクあいち小ホールにて開催されました。

当クラブからは、林 永芳会長とクラブ戦略計画委員長の吉田が出席しました。そして地区役員として、池森由幸東名古屋分区ガバナー補佐、足立一郎分区幹事も出席されました。

テーマは「クラブ活性化のヒント・それは DEI」。

午後7時まで3時間、ペットボトルのお茶をいただいて、全248名が結構密な状態で参加でした。

内容については、籠橋ガバナーによるジェニファー・ジョーンズ RI 会長の活動方針についての講話が殆どでした。ジェニファー・ジョーンズ氏は、ロータリー初の女性会長です。1955年の、香港を舞台にした「慕情」という映画の主人公を演じた美人女優と同名ですが、別人です。当たり前ですが女優の方は既に亡くなっています。

お配りしたペーパー上段のスライドAを見て頂きたいと思いますが、『DEI』はご存じでしょうか。ホームセンターに書いてある「DIY」ではありません。

Dは『Diversity(多様性)』

Eは『Equity(公平さ)』

Iは『Inclusion(包摂・包み込み・開放性)』だそうです。

実は私、抽象的概念ばかりでさっぱり分かりませんでした。個人的な見方ですが、どうも昨今の企業運営における考え方のトレンドのようです。

このDEIに関する声明は、ペーパー中段のスライドBにあるように、『ロータリーは、持続可能な変化を生むために人びとが手を取りあって行動する世界というビジョンの実現には、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値感(ハート-ハート表記のママ)、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。』だそうです。やはり、さっぱり具体的なイメージが湧きませんし、意味も分かりません。

で、帰って調べてみたら、ペーパーにあるように多くの脱字、誤字がありました。文法も間違っており、これでは文意不明で当然です。セミナーの帰りに岡崎の知り合いに会いましたので、どうだったかと聞きましたら、やはり、さっぱり分からなかったと言っていました。

そして、ペーパーの下段のスライド C を見て、やっと分かりました。「Gender Equity(男女平等)」、「性的志向」、「性同一性」、ロータリーの「女性の割合を 30%に」、会合の講演者の「60%以上を同一のジェンダーで占めない」等々。今月のガバナー月信中の RI 会長テーマ講演録の中では「女性割合を 50%に」と書かれています。

個人的な感想ですが、ジェンダー何とか思想ではと、少々ショックを受けました。

セミナーの後は、グループディスカッションが行われ、解散となりました。

◆RID2760 会員増強セミナー出席報告

会員増強委員長 足立 一郎 君



7月6日(水)に名鉄グランドホテルにて、地区会員増強セミナーに太田幹事と二人で参加してまいりました。

コロナ過で活動が制約される期間を経て、コロナ禍のもとでクラブを維持するために様々な手段を考え、多くの方法を得ることもできました。今こそ、1997 年以降の会員減少をストップさせる時です。

籠橋ガバナーの挨拶の後、「DEI の視点から会員増強を考えよう」のテーマで、長尾副委員長と宇田委員が、当地区の DEI 達成には女性会員増強が必須。そのためには、女性会員のニーズに応えるロータリーが必要であり10月13日の「ロータリー女性の集い PART1」をPRしました。「新しい会員増強の方法についての最新情報」では、富岡・梅村両委員が 2019 年までの RI 規定審議会の決定を活用した会員増強の手法(例会のやり方を柔軟に変える・新しい会員種類を作る・衛星クラブ・ローターアクトクラブの收容)を、早川委員が 2022 年規定審議会の最新情報をわかりやすく解説。規定審議会の決定により、クラブに強い自主性が与えられつつある。会員のニーズに合ったクラブづくりをし、会員に愛されるクラブとなって会員増強につなげることが大切である。

「会員増強事例発表」では、竹内副委員長が、地区会員状況をスマホで見る方法を説明。水谷委員が、地区会員状況で調査した昨年度の会員増加数、会員増加率、女性会員増加数における上位クラブを発表。菊地委員が総合 1 位の稲沢ロータリークラブを紹介し、地区会員増強委員長賞表彰ののち、後藤直前会長、高桑昨年度会員増強委員長が、増強の秘訣を話されました。

続くグループディスカッションでは、分区を横断して集まったメンバーが会員増強の悩みや、具体的な対策を率直に語りあい、懇親会では、会場の皆様が、賑やかな交流と情報交換を楽しみました。

総勢170名もの参加があり、活気溢れるセミナーでした。



クラブフォーラム 各委員会今期活動計画

◇親睦委員会 委員長 樫尾 富二 君



今期親睦委員長を務めます樫尾です。副委員長は重見さん、委員は舎人さん、谷口さん、足立さん、朝倉さんで担当します。

例会ではビジター受付とビジター・ゲスト・スピーカーの紹介をします。

友愛の日には会員・夫人誕生日、結婚記念日の紹介、記念品として今年度はクオカードを用意します。結婚記念日は例年ごとく佐久間松花園からお花を自宅へお届けします。

行事としては秋季家族会はコロナ下を考えて中止し、春季家族会にまとめたいと考えています。年末家族懇親会は12月13日(火)に家族全員が集まって行えることを祈念しています。新年例会は1月10日(火)に八事の八勝館を予定。最終例会は6月20日(火)に夜間例会として東急ホテルで行う予定です。

今年度はコロナがまだ治まり切れないかもしれませんが、会員の親睦が図れるよう努めていきたいと思っています。

◇ニコボックス委員会 委員長 大谷 恩 君



ニコボックスの意味を調べたところ、「1936年に大阪RCで初めて実施されたもので、会員・家族・事業所等の慶び事、お祝い事をニコニコしながら披露し、喜びを分かち合う。また、迷惑をかけた時もユーモアたっぷりに苦笑し、例会を賑わせて親睦を推進し、集まったお金は主として、奉仕活動資金に使われる。」とありました。

このようなことから、今年度の事業計画として①会員及び会員家族に関するお祝い事を会員に伝え合い、その気持ちをニコボックスに託していただく。②会員が自分の身近な楽しかった出来事をコメントとして残し、クラブ内で共有する。③拠出金が奉仕活動の原資となることを認識し、理解してもらう。④拠出金希望額は、会員誕生日・ご夫人誕生日・結婚記念日、それぞれ 10,000 円とさせていただきます。年間の目標金額は、例年と同じように 300 万円といたしました。

今年度の会員数は、29名、一年の例会数は40回、そのうち地区大会、ワールドフードふれ愛フェスタなどニコボックスを設けることができない例会もあります。また、諸事情でやむを得ず、例会を欠席しなければならないこともあると思います。このような状況を会員の皆様ご理解して、それぞれの例会のニコボックスにいくら寄付をすればいいかお考えいただければと思います。ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

◇公共イメージ向上委員会 委員長 重見 有美さん



「副委員長 長谷川さん、委員 河合さん、柵木さん、大谷さん、わたくし重見が今期の活動計画を発表いたします。

新入会員も自己紹介を兼ねて卓話を依頼する。

すでに東原さん、山村さんをお願い

しております。

その他、会員に3分間スピーチ、HPやSNSを活用し会員増強に繋げる。

ロータリーの友、ガバナー月信配布、内容を紹介。

卓話プログラム(全9回)では、「思わず人に話したくなるような」をテーマに既に選出しております。

至らない点もあるかと思いますが、皆さまのお力をいただきながら1年間務めさせていただきます。

◇会員増強委員会 委員長 足立 一郎 君



今年度の会員増強委員会は、委員長にわたくし足立が務めさせていただきます、松岡副委員長、谷口委員、東原委員の4名で活動してまいります。当クラブは、ここ数年会員の減少が続き、今年度は29名のスタートとなりました。

事業計画に、インターンシップ方式を導入し、ロータリーの魅力、活動を伝え、会員数の増加につなげる。

・クラブの活性化、やりがいのある奉仕活動により、会員の満足度を高め、退会防止に努める。

・新入会員をしっかりフォローする。

・女性会員、若い年齢層の入会を促進する。

・会員一人一人が協力のもと会員増強に努める。

・中長期会員増強の計画を立てる。

以上の6項目を挙げさせていただきました。会員の皆様のご協力が必要でありますので、宜しくお願ひ致します。

◇会場設営委員会 委員長 河合 隆史 君



会場設営委員会より報告いたします。今年度は副委員長東原君をはじめ伊藤君、小林君、松岡君、福井君そして私河合の6人で担当させていただきます。

会長方針を反映させ、より親睦を深め有意義な時間を過ごせるよう1テ

ーブル6人を基本とし、友愛の日は通常例会同様着座形式6人掛けテーブルで移動自由のbuffet形式の予定です。また年間8回は本日のように指定席とします。本日は特定の委員会のメンバーが同じテーブルになる様に致しました。

今年度は40周年もありIMの担当年度でもありますので、日程に合わせそれぞれの行事の担当別に座席指定をさせていただきます。

皆様のご理解よろしくお願ひします。

ニコボックス

小林 英毅

本日は囲碁会です。3F でお待ちします。

宮尾 紘司

林丸の船出を祝って！

足立 一郎

福井 浩道

長谷川 亨

林 永芳

池森 由幸

伊藤 健文

櫻尾 富二

河合 隆史

小山 雅弘

松岡多加倫

中村 明文

太田 和孝

大谷 恩

笹野 義春

重見 有美

鈴木 聖三

東原相次郎

舍人 経昭

山村 雅美

吉田 玄

22件 計 75,000円



【My Rotary より】

ストーリーの語り手

ジェニファー・ジョーンズ

2022-23 年度国際ロータリー会長はロータリーのストーリーを語ることを強く望んでいます



「今の時代は、平和と団結を必要としています。違いがあっても共通点を見いだしてお互いを受け入れることが大切です」

55 歳のジョーンズさんはカナダのオンタリオ州ウィンザーで生まれ、大学卒業後にカリブ海に浮かぶタークス・カイコス諸島とマンハッタンで働いた数年間を除いて、ずっとウィンザーで暮らしています。3 人きょうだいで一番上の彼女は、慈善団体に寄付するお金を稼ぐためにレモネードを売ったり、筋ジストロフィーを患っている子どもたちのために実家の庭でイベントを開催する子どもだったそうです。「幼い時に、地域社会で奉仕するための翼を両親が授けてくれました」と彼女は言います。今日、ジョーンズさんの家族では両親、そしてきょうだいの 1 人とその妻がロータリアンです。もう 1 人の弟が描いた絵画から、会長テーマのネクタイとスカーフの絵柄のヒントを得たそうです。

ジョーンズさんとクラヤシッチさんは 2 人共ウィンザー出身なので

すが、出会いはカリブ海でした。大学卒業後、ラジオ局のニュースルームで働いていたジョーンズさんは心身共に燃え尽きて、休暇を取ってカリブ海のリゾートでアルバイトをしていました。医師のクラヤシッチさんはトロントでのインターンシップを終えて、スキューバダイビングをするために島を訪れていました。二人は友情を結び、やがてウィンザーに戻ると付き合い始め、その後間もなく結婚したのです。第 6400 地区のガバナー・ノミニーであるクラヤシッチさんは多くの点で、ジョーンズさんとは正反対。静かで真面目で、一対一の会話を好むクラヤシッチさんは「彼女とはお互いに足りないところを補い合う関係です」と話します。

ジョーンズさんは 20 代後半で銀行家が舌を巻くような事業計画を練り上げました。銀行と交渉し、数十万ドル相当の設備投資をして自分のテレビ番組制作会社を立ち上げました。「ずっと自分の道を切り開きたいと思っていました。そのためには、リスクを取って、新しい経験に挑まなければならないこともあります」

その経験の一つにロータリーがありました。1980 年代末に新人ラジオリポーターとしてロータリークラブ取材したジョーンズさんは、例会にいたのはほぼ全員男性だったと言います。「とても畏縮（いしゆく）してしまったことを覚えています。私はまだ 20 代前半で、そこは地元の有力者たちの集いでしたから」と語ります。時を重ね、ジョーンズさんが会社を立ち上げて数か月後の 1996 年のこと。地元のケーブルテレビ局の経営者から例会に誘われた時、ここが自分の居場所だと気付いたと言います。「明らかに、それまでの人生で最高の贈り物でした」と彼女は言います。「あの日、例会に参加したことでその後の人生が変わることになるとは、当時は思いもよりませんでした」

翌日の PETS では、昼食会の最中にクール&ザ・ギャングの 1980 年のヒット曲「セレブレーション」がスピーカーから流れてきました。ホールでは人々が踊ったり体を揺らしたりしています。その中には、カラフルなライトスティックを頭の上で振っているジョーンズさんの姿が。テーブルとテーブルの間を、写真やハグのために立ち止まったりしながら、みんなと一緒にノリノリで踊り続けています。フラッシュモブ（サプライズ演出）で踊っていた人々がステージの前に並ぶと、その真ん中にはジョーンズさん。曲が終わり、元 R I 理事のドン・メバスさんがジョーンズさんを紹介。すると、手でハートの形を作ってステージ上に登場しました。彼女のスピーチは、聴き手にさまざまな感情をもたらします。……



続きは My Rotary をご覧ください



次回例会： 2022 年 8 月 2 日(火) 12:30 名古屋東急ホテル3階 錦の間

卓話： 柳橋市場 元理事長 浅岡 哲也様 「土用の丑～関西と関東の違いとこれからの柳橋市場」